作例（見本）｜事務・棚卸表

棚卸表（見本）

棚卸日：20XX年3月31日　／　場所：事務用品の倉庫　／　数字は、見本用の架空のものです。

品名	単位	帳簿の数	実際の数	差	単価（円）	金額（円）	備考
コピー用紙 A4	箱	12	12	0	3,200	38,400	
ボールペン（黒）	本	150	144	−6	80	11,520	差の理由を確認
ファイル（A4）	冊	80	80	0	150	12,000	
トナー	個	4	5	+1	9,800	49,000	記録もれの可能性
封筒（長3）	束	20	18	−2	450	8,100	使用分の記録を確認
合計（実際の数 × 単価）						**119,020**	

つくるときの工夫

- 「差」と「金額」は、表計算の式で自動計算。入力ミスを防ぎます
- 差が出た行は、赤字で目立たせて、あとで原因を確認しやすくします
- 次回の棚卸で、そのまま使える形（空の表）も、あわせてお渡しします

これは作例（見本）です。社長秘書として、実際に棚卸表を作成した経験をもとに、見本として作りました。実際のご依頼では、品目や管理のやり方に合わせて作ります。

作例のページに戻る